



学校だより

令2年版 第19号

平成26年12月8日発行 発行者 校長 柳井 貴義

〒805-0043

北九州市八幡東区勝山一丁目1番1号

北九州市立大蔵小学校

TEL 093-651-0076 FAX 093-651-0018

ホームページ <http://www.kita9.ed.jp/okura-e/>

「学校大好きオンライン事業」授業公開の実施

↑ 3年生の公開授業

11月28日（金）、北九州市教育委員会委嘱「学校大好きオンライン事業」の推進校として、総合的な学習の時間の研究発表会を開催しました。他校の教職員等約70名、学習支援をしていただいた地域の方々10名に3年生と6年生の授業を参観していただきました。子どもたち一人一人が地域に対する思いを深めながら、生き生きと学習する姿に高い評価をいただきました。なお、授業公開のなかった学年の取組については、研究発表の中で学習活動の実際を説明いたしました。

当日の学習内容

3年生「じまん発見！ 大くらたんけん隊」

今まで調べてきた大蔵の自慢の発表を振り返りながら、自慢の共通点について話し合い、大蔵のまちのキャッチフレーズにまとめる活動を通して、地域の一員として自分にできることは何かを考えることができるようになります。



6年生「大蔵のまちの魅力再発見 探れ！ 大蔵の歴史を」

課題別グループでまとめてきた「大蔵の歴史を探れ新聞」の記事内容を、過去の様子や当時の方々の想いや願いがよく伝わるかという視点をもって再検討する編集会議を行うことで、よりよい新聞につくりきができるようになります。



人権週間 12月4日～10日

↑ 6年生の公開授業

12月4日（木）から10日（水）は人権週間です。

人権週間は昭和23年（1948年）12月10日に、国際連合で、人間の尊厳、自由と平等をうたった「世界人権宣言」が採択されたのを記念して定められたものです。

私たちは誰も、差別を受けることなく、自由に、人間らしく生きていく権利～「人権」をもっています。そして、この人権をお互いに守り合うことが大切です。

この期間中、ご家庭におかれましても、毎日の学校生活の中で友達一人一人を大切にするとはどういうことなのか、友達とのようにかかわっていけばよいかななど、親子の話題にしていただければと思っています。学校でも、人権週間の意味説明や作品の掲示等の取組を行い、人権尊重の大切さを学ばせていきます。

平成26年度 人権週間市入選作品（啓発用）

いい笑顔 あったか言葉で ふやそよ／見つけよう 男女で協力 できること

学校行事・学習活動等の紹介 その3



高齢者のお宅訪問 4年

4年生は、総合的な学習の時間で、「ふれあい大蔵大作戦～地域の高齢者と仲よくなろう」の学習を取り組みました。8グループに分かれ、10月6日（月）・17日（金）・28日（火）3回にわたって地域の高齢者のお宅訪問を行い、交流を深めました。引率は地域の社会福祉協議会の方々にご協力いただきました。また、10月20日（月）には、八幡東区ボランティア連絡協議会の方々にご協力いただき、ボランティア体験活動（車いす体験・高齢者疑似体験・アイマスク体験）を実施しました。活動を通して、地域福祉の現状を学び、高齢者にかかわることの大切さを感じ取ることができました。

大蔵川大研究 5年

5年生は、総合的な学習の時間で、「わたしたちの大蔵川～大蔵川大研究～」の学習に取り組みました。「大蔵川グループ」「大蔵川の魚グループ」「大蔵川の植物グループ」「大蔵川の昆虫・鳥グループ」「大蔵川の歴史グループ」「大蔵川のとそこに住む人々グループ」「大蔵川で行われる行事グループ」の4グループに分かれ、調査活動を進めました。そして分かったことを発表資料にまとめ交流し合いました。活動を通して、地域の人々にとって大蔵川は大切なシンボルであること、大蔵川の環境を守っていくなければならないことに気付くことができました。

入選標語の紹介

平成26年度全国地域安全運動モデル標語 安全・安心まちづくり県民の集い実行委員会主催

・優秀賞 6年 岳藤 佑「合言葉 決めて華退 ニセ家族」

平成26年度モラル・マナーアップ標語コンクール 北九州市文化スポーツ局主催

・入選 6年 安部綾華「きれいにね みんなでそうじ いい地域」

・特別賞 6年 角田夢花「川の中 きれいにすると 心もすっきり」